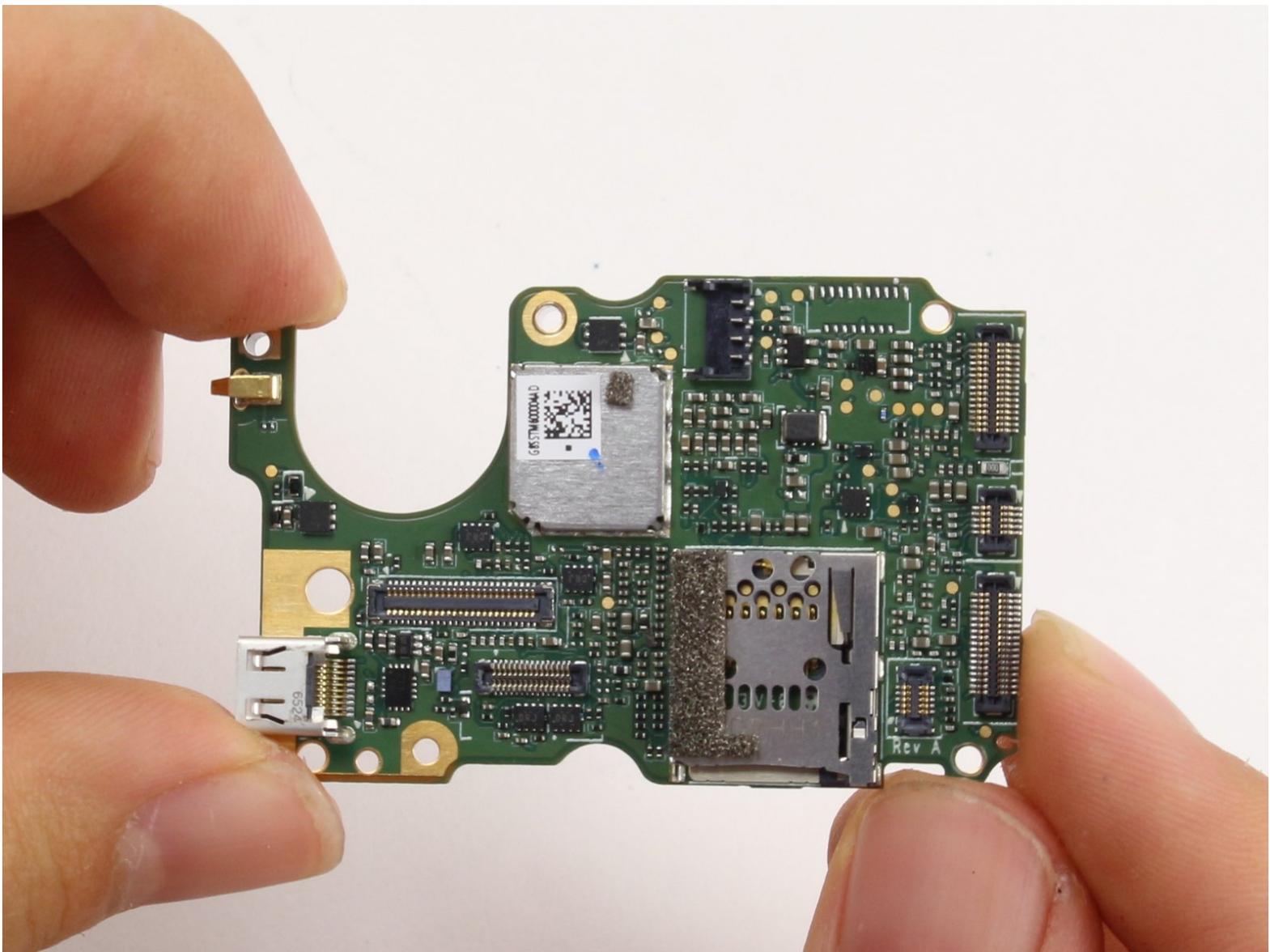




GoPro Hero5 Blackのマザーボードの交換

このガイドではGoPro Hero5 Blackのマザーボードを交換するための手順です。もしカメラがマザーボードが原因でフリーズしてしまう場合は、交換が必要です。

作成者: Christopher Adams



はじめに

このガイドではGoPro Hero5 Blackのミッドフレームからマザーボードを外します。GoPro Hero5 Blackは多量の接着剤が使用されており、防水機能を保っていますが、この修理を完了した時には、接着剤が外されているため、防水機能を失っています。ご注意ください。

ツール:

- [iOpener](#) (1)
- [T3 トルクスネジ用ドライバー](#) (1)
- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [#000 プラスドライバー](#) (1)

部品:

- [GoPro Hero5 Black Motherboard](#) (1)
- [GoPro Hero5 Black LCD Midframe Assembly](#) (1)
- [GoPro Hero5 Black Front Panel](#) (1)

手順 1 — バッテリー



- GoProの底にあるボタンを押しながら、バッテリードアをスライドして開きます。

手順 2



- バッテリー上のプラスチックのフラップを手にとり、バッテリー本体を取り出します。

手順 3 — バックハウジング



- レンズカバーが取り出せるまで、左右にひねります。
- ⓘ レンズカバーはしっかりと固定されているため、ひねる際には力が必要です。

手順 4



- ⓘ この手順は必須ではありませんが、フロントプレートをより簡単に外すためのプロセスです。
- [iOpenerの利用方法](#)を参照して、これを温めてから使用してください。
- 温まった iOpener を GoPro のフロント側に約1分載せて、フロントプレート裏に留められた接着剤を柔らかくします。
- ⚠ 加熱した iOpener は大変熱くなっているため、火傷をしてしまうことがあります。そのため、iOpener を持つ際にはタオルやグローブを使用してください。

手順 5



- スパッジャーを使ってまずはフロントプレートの角からこじ開けます。
- ① フロントプレートは接着剤で固定されており、外すには時間がかかります。

手順 6



- T3 トルクスネジを6本外します。

手順 7



⚠ マザーボードアセンブリを引っ張りながら開ける際はご注意ください。バックハウジングに4本のケーブルで繋がれたままです。ケーブルを伸ばすと切断することがあります。

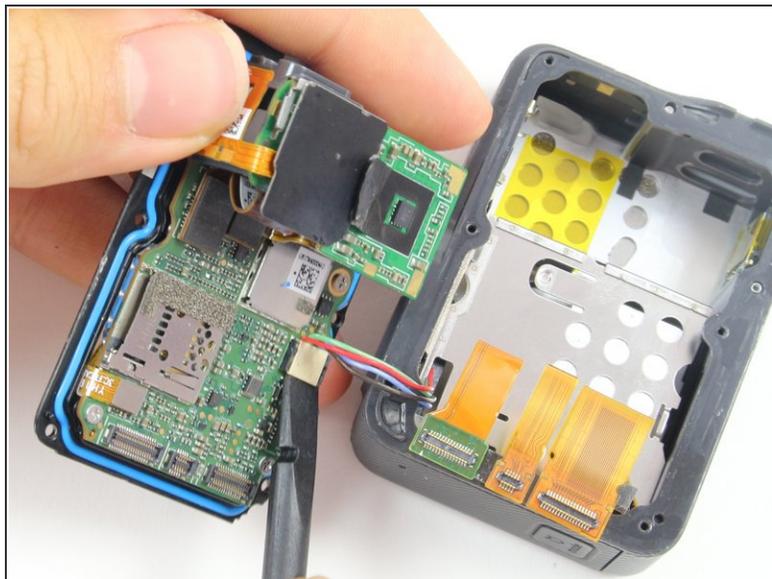
- スパッジャーを使って、ゆっくりとマザーボードアセンブリをGoProのLCD側から開口します。

手順 8



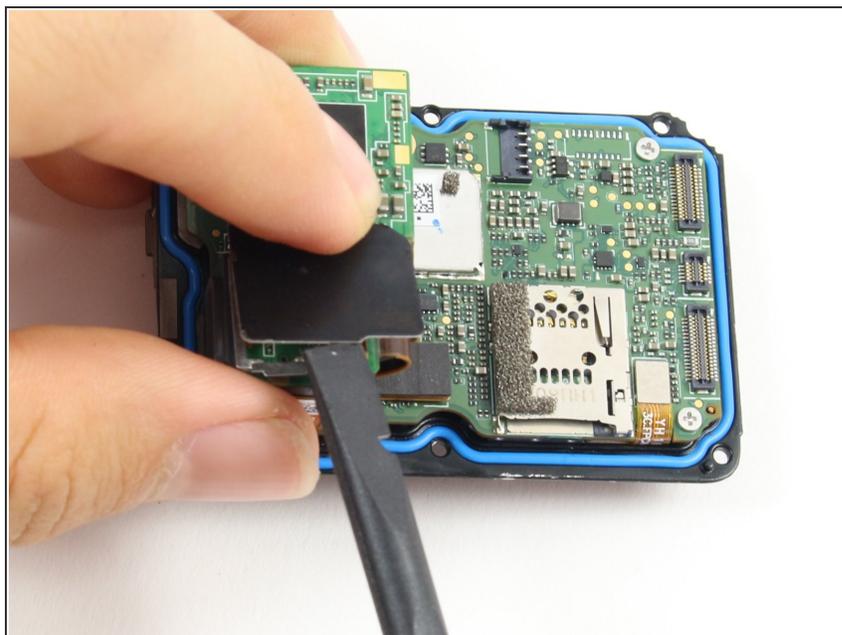
- スパッジャーの平面側先端を使って、マザーボードの端に接続された3つのリボンケーブルを外します。

手順 9



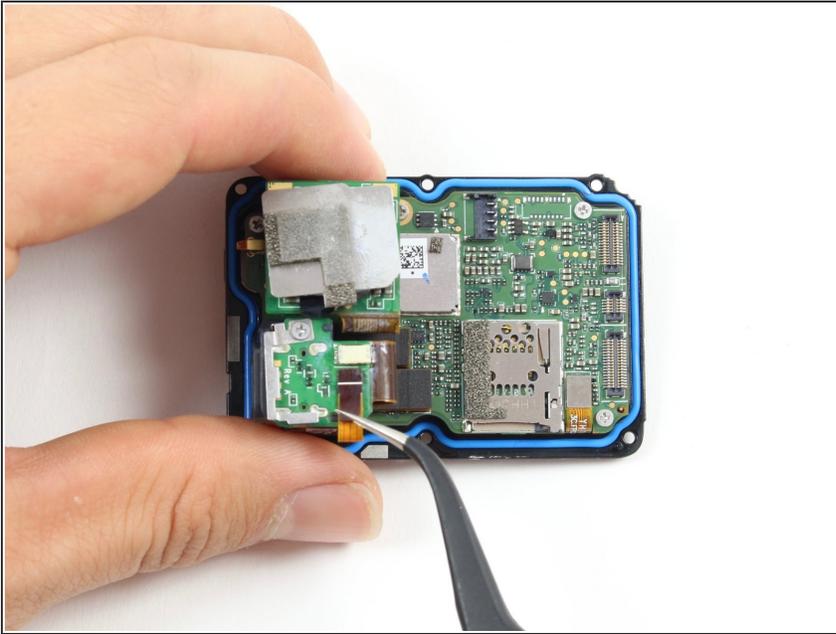
- スパッジャーの平面側先端を使って、マザーボードのソケットからまっすぐバッテリーハウジングのパワーケーブルを引き上げて外します。

手順 10 — マザーボード



- スパッジャーの平面側先端を使って、マザーボード上のソケットからブラックのカバープレートをこじ開けて、これを持ち上げます。

手順 11



- ピンセットを使ってリボンケーブルコネクタを充電アセンブリボード上の白いソケットから引っ張ります。

手順 12



- #000プラスネジ2本を外します。

手順 17



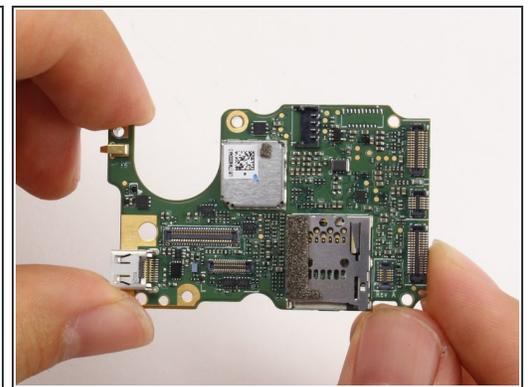
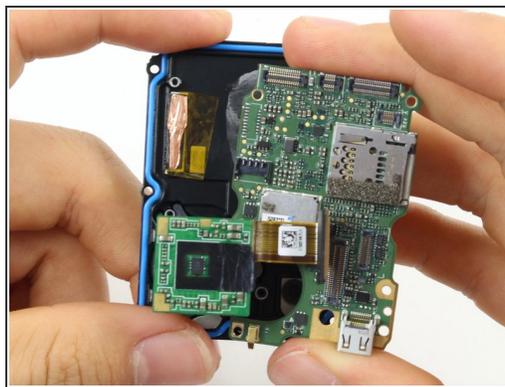
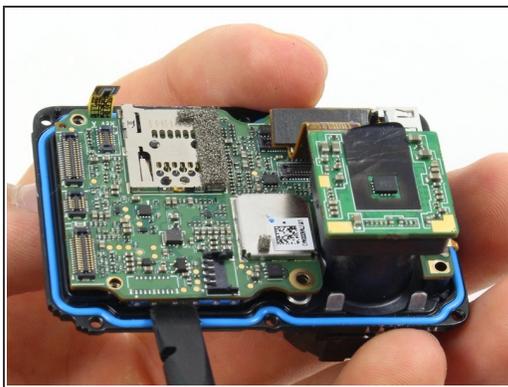
- スパッジャーの平面側先端を使って、マザーボード上のソケットから、レンズアセンブリのリボンケーブルをまっすぐ持ち上げます。

手順 18



- スパッジャーの平面側先端を使って、マザーボードのソケットからLCDスクリーンのリボンケーブルのコネクターをこじ開け、まっすぐ持ち上げて外します。

手順 19



- スパッジャーの平面側先端を使って、ミッドフレームからマザーボードをこじ開けて外します。
- ⓘ マザーボードはミッドフレームに軽い接着剤で取り付けられており、少し力を加えると外せます。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。